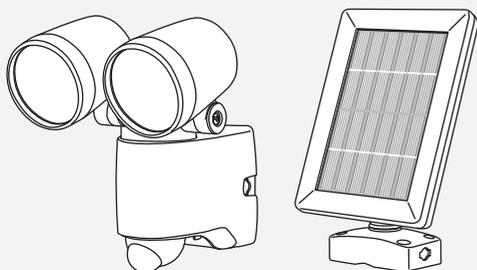


防雨タイプ

ソーラー式 LED
センサーライト
ダブル 3W×2 SLT-3ECWA

お客様へ

- 本製品は家庭用です。業務用にはお使いにならないでください。
- ご購入後、すぐには使用できません。初めて使用する前や長期間使用しなかった場合は、必ず十分に充電してから使用を開始してください。切替スイッチをOFFにして晴天で2日間以上、曇天で4日間以上充電してから使用を開始してください。

取扱説明書

ご使用前に本紙最終ページ「保証書」を必ずお読みになり、内容をご確認・ご了承ください。

また、取扱説明書の内容を十分理解したうえで使用し、お手元に大切に保管してください。

目次

お使いになる前に	1
安全にお使いいただくために	
本製品を安全にお使いいただくために	
センサーについて	4
センサーのしくみ	
センサー誤作動の要因	
本製品について	7
用途	
各部の名称・セット内容	
仕様	
使用前の準備	9
充電方法	
各部の調整	
テスト点灯	
使い方	15
使用方法	
設置について	
お手入れ	25
保守・点検	
清掃	
保管	
故障かな?と思ったら	26
お買い上げの後に	28
LEDランプが点灯しない場合	
別売品のご紹介	
保証書	

お使いになる前に

安全にお使いいただくために

- 必ず取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。取り扱いに不慣れな人や、正しい操作のできない人はお使いにならないでください。
- 本製品を正しく安全にお使いいただき、ご自身や周囲に危険がおよぶ可能性を防止するために、下記のように『警告』・『注意』・『注』の3種に

区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってお使いください。また、本製品は家庭用として開発されています。家庭用としてお使いください。

- 『注意』に記載した事項でも状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。

 警告	人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容
 注意	人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容
 注	本製品や付属品の取り扱い等に関する重要な注意事項

本製品を安全にお使いいただくために

警告

1. 専用の充電電池・ソーラーパネルを使用してください。

- 本製品にセットされている充電電池・ソーラーパネルを、他の機器・充電器で使用や充電をしないでください。

2. 充電電池の向きは正しく入れてください。

- 間違っていると、発火・破裂・動作不良の原因となり、大変危険です。

3. 使用場所の周囲状況も考慮してください。

- ガソリン・シンナー・塗料・接着剤等引火性の液体や可燃性の物、ガスのある場所では使用しないでください。(爆発・火災の原因)
- 人が容易に触れる高さ(2.0m以下)に設置しないでください。
- 衝撃や振動の多い場所や、海岸隣接地帯に設置しないでください。
- 設置作業前に設置する場所に埋設物(電線管・水道管・ガス管等)がないことを確認してください。(事故の原因)

4. 火災・やけどに注意してください。

- 布や紙等で覆ったり、可燃物が近くにあると火災の原因となります。周囲の状況を十分に考慮して設置してください。
- 点灯中・消灯直後は高温になっていますので、冷えるまで直接手肌に触れないようにしてください。

5. 感電に注意してください。

- 濡れた手での取り扱いや電池交換はしないでください。

- 大量の水がかかる場所や湿気の多い場所、浸水するおそれのある場所には設置しないでください。
- 6. 損傷した部品がないか確認してください。**
 - 製品開封後は梱包内容を確認し、輸送による破損・ゆりみ・ひび割れ等本製品や付属品に異常がないことを確認してください。
 - 設置前に必ずテスト点灯を行い、本製品の破損・ゆがみ・異常がないことを確認してください。
 - 本製品を誤って落としたりぶつけたりしたときは、破損や亀裂がないことを確認してください。
 - 7. 正しい付属品を使用してください。**
 - この取扱説明書に記載されている付属品以外の物は使用しないでください。また、取扱説明書に従って正しく取り付けてください。(部品脱落や故障によるけがの原因)
 - 8. 調整や点検に用いた工具は必ず取り外してください。**
 - 9. 定期的に点検してください。**
 - 長期間使用しないときは、必ず切替スイッチをOFFにしてコードプラグを本体から抜き、充電池を取り外してから保管してください。(火災・故障の原因)
 - 10. 使用しないときはきちんと保管してください。**
 - 使用しないときは、直射日光のあたらない・風通しの良い・乾燥した場所で、お子様の手の届かない安全な場所や、鍵のかかる場所にきちんと保管してください。
 - 11. 分解・改造をしないでください。**
 - 本製品にはいかなる改造も加えないでください。
 - 12. ご自分で修理しないでください。**
 - 故障・異常時は直ちに切替スイッチをOFFにして、コードプラグを本体から抜いて本製品の使用を中止し、お買上げの販売店にお申しつけください。又は(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。
 - 修理の知識や技術のない方が修理すると事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は大切に保管してください。
また、本製品を貸し出す場合は、この取扱説明書も一緒に渡してください。

注意

- 1. 本製品は完全防水型ではありません。**
 - 強雨・暴風雨が直接当たる場所や雨の吹き上がる場所への設置はしないでください。
 - 直接本体へ水をかけての丸洗いはしないでください。
- 2. 設置場所に注意してください。**
 - 検知させたい場所から2.5m以上の高さに設置しないでください。誤作動の原因となります。
 - 風雨の影響を受けにくく、丈夫で安定した場所に設置してください。
 - 電波器具の近くに設置しないでください。

お使いになる前に(続き)

- エアコンの室外機など、振動が発生したり、高温となる所には設置しないでください。
- センサー部は電灯の近く、車のヘッドライト等の光があたりやすい場所、又は反射しやすい壁・ガラス・水面の方向に向けないでください。

4. 点灯中のライトを長時間近くで見つめないでください。

5. 常温(5～40℃)で使用してください。

- 常温以外では点灯しない場合があります。

6. こまめにお手入れしてください。

- 本製品は定期的に点検し、損傷している場合は、お買上げの販売店に修理をお申しつけください。又は(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。
- センサー部に汚れが付着していると、正常に検知ができません。水を含ませた布などで汚れを拭き取ってください。
- ソーラーパネルは汚れると十分に充電ができません。こまめに清掃してください。
- 本製品に油やグリースが付着した場合は、柔らかい布でから拭きしてください。
- 汚れの著しい場合は、ランプが冷めた状態で薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。
- ワックス・アルコール類・シンナー・ベンジン等は使用しないでください。(故障・破損の原因)

7. その他

- 火のそばや閉め切った車内・高温になる場所・直射日光の当たる場所には放置しないでください。変形・変色・劣化のおそれがあります。



1. 本製品は検知エリア内に侵入するもの(人・車等)に対して注意・警告を促すにすぎません。盗難や犯罪を絶対的に防ぐものではないということをご了承ください。
2. センサーは環境条件や設置条件により、思わぬ誤作動をする場合があります。センサーの特性を良く理解して、最も適した位置に設置してください。
3. 本製品はセンサー周囲との温度差のある物の動きを検知し、反応するしくみとなっています。温度差の少ない環境で若干反応しにくくなる場合があります。また、センサーの検知特性上、センサーから離れるに従って同じ距離の移動でも検知しない場合があります。
4. 湿気の多い場所や雨中で使用した場合、ライトカバー内部がくもる場合がありますが、異常ではありません。
5. 初めて使用するときや長期間使用しなかった場合は、必ず十分に充電してから使用を開始してください。切替スイッチをOFFにして晴天で2日間以上、曇天で4日間以上充電してから使用を開始してください。
6. ソーラーパネルは軒先や日陰になる場所に設置すると晴天でも充電できません。

センサーについて

センサーのしくみ

注

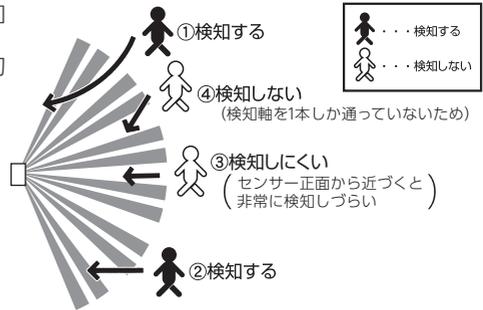
●センサーからは何のエネルギーも放出されないため、人体には何の影響もありません。

検知方法

注

●体温、着衣、移動速度等の影響で、検知しにくかったり、周囲の温度で検知エリアが変化することがあります。センサーの特性上、特に夏や冬場は検知感度が低下します。

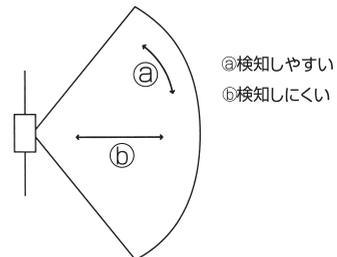
検知エリア内は、センサーレンズで分離された検知軸によってカバーされています。誤作動を防止するため2本以上の検知軸を通して初めて検知するしくみになっています。



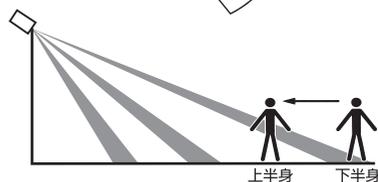
検知軸はセンサーから離れる程広がっており、センサーから離れる程大きな動きが必要となります。



設置場所は検知対象が検知軸を横切るような方向③になる部分を選ぶと効果的です。



1本の検知軸上をセンサーに向かって動いた場合⑤でもその中で温度変化があった場合(上半身と下半身の体温の違いなど)検知することがあります。



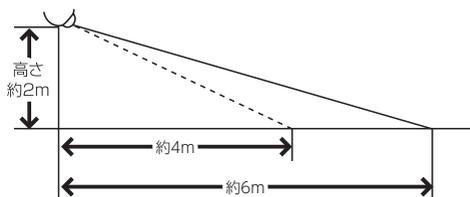
センサーについて(続き)

検知エリア

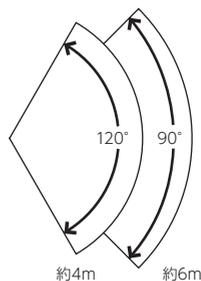
※下記の検知エリアはセンサーに対し横に動く物の性能値です。ただし、センサーに対して直進したり、横方向でも小さな動きだと検知しない場合があります。また、距離が遠くなるほど大きな動きのみ検知します。

※図は設置高さ2mのとき

〈横から見た図…検知距離〉



〈上から見た図…検知幅〉



検知エリアは目安です。設置場所や設置した環境条件の変化(季節・天候等)により変わります。

センサー誤動作の要因

1.移動方向

センサーに向かって正面遠方より移動した場合、検知しません。センサーを横切ったときに検知します。しかし、センサーに近い場所では直進も横切ったときも反応します。したがって、センサー部の向きを検知対象が横切るような方向にすると効果的です。

2.環境温度による影響

- (1) 環境温度が10～20℃のときが感度が高くなります。
感度が高い場合は、ほんの少しの動きでも反応しますが木の葉のゆれなど目的物以外を検知することがあります。
- (2) 環境温度が人体の表面温度(32～35℃)に近い状態ですと、感度が鈍くなります。
設定が同じでも季節の温度変化などによって検知範囲が異なります。(夏場は感度が鈍くなります。)
- (3) 環境温度が極めて低く(冬場)、衣類などを着込み、熱が発散されない場合は検知しない場合があります。

3.天候による影響

- (1) 雨水がセンサーレンズを流れている場合は、ほとんど検知しません。
また、センサーレンズ上部から水滴が落ちる場合は誤作動する場合があります。
- (2) センサーレンズが凍結している場合は検知しません。(外気温0℃以下)
- (3) 風が強い場合は、誤作動を起こすことがあります。特にセンサーの検知エリアに樹木などがあり、枝葉がゆれるとセンサーが反応する場合があります。
- (4) 湿度が高いときは、感度が鈍くなる場合があります。

4.適さない設置場所

- (1) 温度変化の速い場所:空調設備の吹き出し口付近など。
- (2) 無線電波の障害:電波塔の下や、マイクロ波中継点の近く等、電波器具のあるところでは障害を受けます。
- (3) 不安定な場所:センサー本体が風や振動で揺れてしまうと誤作動の原因となります。
- (4) 高所への取付け:検知させたい場所から2.5m以上の高さでは、検知能力が著しく低下したり、誤作動の原因となります。
- (5) 密閉された室内:温度・湿度の高い倉庫など。

5.その他

- (1) 小動物など、小さな検知対象がすばやく検知エリア内を移動したときは検知しない場合があります。
- (2) 検知対象が検知エリア内にあるときでも、動きや移動速度が非常にゆるやかだと検知しない場合があります。
- (3) センサーは温度(熱放射)の変化を検知するためガラス越しに動きがあっても検知しません。

本製品について

用途

- 一般家庭・駐車場・倉庫等の節電照明・防犯効果に

本製品は明るい場所では検知点灯しません。また、常夜灯としては使用できません。

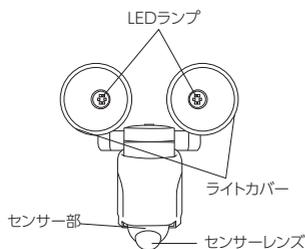
各部の名称・セット内容

要確認

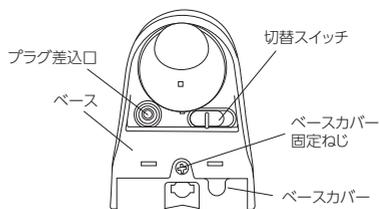
初めて梱包を開封したときは、下記の内容について確認してください。

- 付属品が全て揃っているか
 - 破損した箇所はないか
- 万一、不具合な点がありましたら、お買上げの販売店又は(株)高儀までご連絡ください。

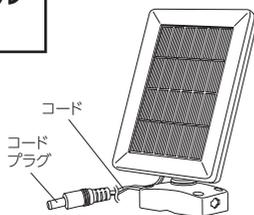
本体



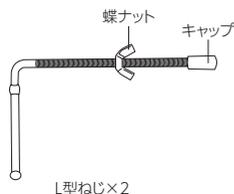
<本体底部>



ソーラーパネル ECO-10



付属品



クランプ台×2



木ねじ×4



プラグ×4

仕様

本体

使用電球	白色LED 3W(0.5W×6個)×2灯 ※交換不可
使用電池 (内蔵バッテリーパック)	充電式リチウムイオン電池 DC3.7V/1800mAh ※寿命の目安:約1年(使用条件により異なります。)
検知方式	赤外線検知方式
検知エリア	約4m 検知幅120°
	約6m 検知幅90°
点灯時間	約10秒 (検知エリアに動きがなくなってからカウントされます。)
1日平均点灯回数	春夏秋の晴天時:約140回 冬や曇天時:約60回
	ただし、設置・環境条件等で異なる場合があります。
明るさ切替	OFF/Lo(Low)/Hi(High)
本体サイズ	約長さ123×幅146×高さ178(mm)
質量	約330g
設置場所	室内・屋外(強雨・暴風雨のあたらない場所) ※完全防水ではありません
使用環境温度	5~40℃

ソーラーパネル

種類	単結晶シリコン太陽電池
出力	DC5.8V 1W
サイズ	約長さ65×幅100×高さ160(mm)
コード長	約5m ※1
質量	約220g
設置場所	屋外(南向きで、パネルに直射日光が長時間あたる場所)

※1ソーラーパネルのコードが5mでは足りない場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。ご依頼の際は「ソーラーパネル用延長コード5m」とお伝えください。延長は5mまでとしてください。それ以上の延長は充電不良の原因となります。

※商品改良のため、仕様・外観は予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

使用前の準備

充電方法

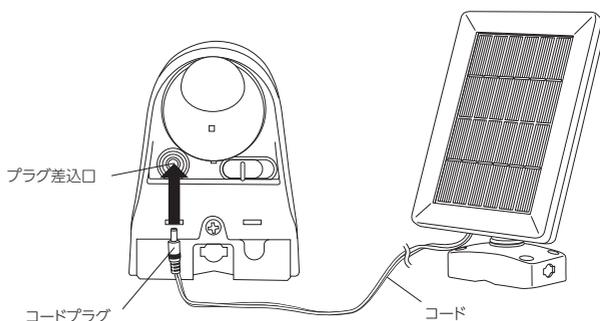
ソーラーパネルの接続方法

⚠ 注意

- センサーライト底部のプラグ差込口にコードプラグ以外の物を接続しないでください。(故障の原因)
- プラグ差込口からコードプラグを抜き差しするときは、必ずコードプラグを持って抜き差ししてください。(コード破損の原因)

センサーライト底部のプラグ差込口コードプラグをしっかりと差し込んでください。

※コードプラグはしっかりと奥まで差し込んでください。差し込みが不十分な場合充電できません。



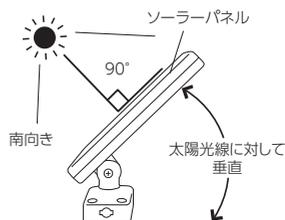
ソーラーパネルの向きについて

◇ 注

- ソーラーパネルは室内や軒先、日陰では充電できません。雨に当たっても問題ありませんので直接日光が当たるようにしてください。
- ソーラーパネルは汚れると十分に充電ができません。こまめに清掃してください。
- 季節によって太陽の方向が変化します。季節の変わり目を目安にソーラーパネルの角度を調整してください。

下記の条件を多く満たす設置が、充電効率の良い設置です。最も充電効率の良い設置をしてください。

- 直射日光の良く当たる南向きの場所
- 太陽光線に対して垂直(最も充電効率の良い角度)
- 木や建物等の太陽光を妨げる物がなく、日照時間の長い場所



使用前の充電について

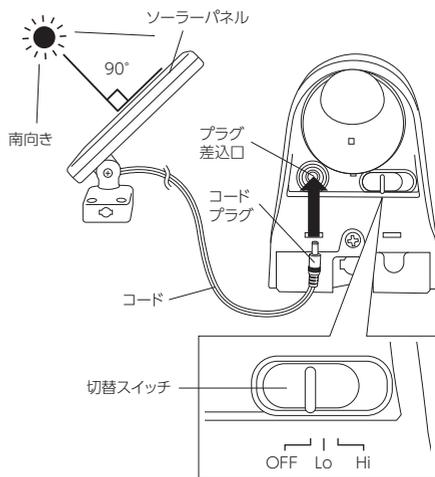


●初めて使用するときや長期間使用しなかった場合は、必ず十分に充電してから使用を開始してください。切替スイッチをOFFにして晴天で2日間以上、曇天で4日間以上充電してから使用を開始してください。ただし、設置・環境条件等で異なる場合があります。

1. 切替スイッチをOFFにしてください。
2. P.9「ソーラーパネルの接続方法」P.9「ソーラーパネルの向きについて」を参照して充電ができる状態にしてください。
3. 充電できる状態にしてから、以下の目安を参考に充電してください。

季節・条件	日照	満充電の目安
春夏秋の晴天	強く長いとき	2日間以上※
冬や曇天	弱く短いとき	4日間以上※

※設置・環境条件等で異なる場合があります。



使用前の準備(続き)

各部の調整

明るさの調整

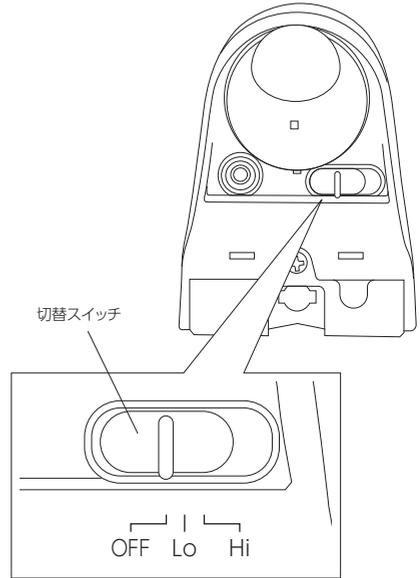
本体底部の切替スイッチで明るさの切替ができます。

OFF:電源OFF

※使用しないとき切替スイッチをOFFにすることで待機電力による電池の消耗を防ぐことができます。使用前の充電および充電量不足時の充電に使用してください。

Lo(Low):明るさ 弱

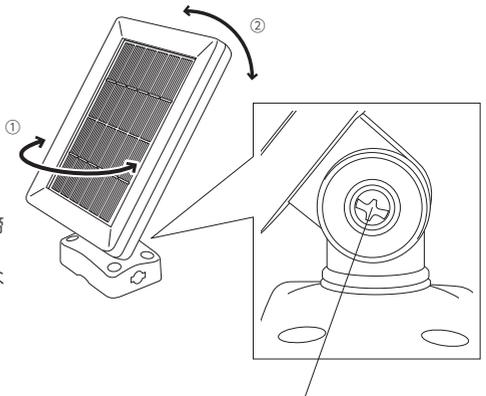
Hi(High):明るさ 強



ソーラーパネルの角度調整

本製品はソーラーパネルの角度を調整することができます。設置状況に応じて最適な角度に調整してください。設置前に可能な角度をよく確認してください。

①最適な左右角度に調整してください。



②最適な上下角度に調整し、上下角度調整ねじを締めてください。

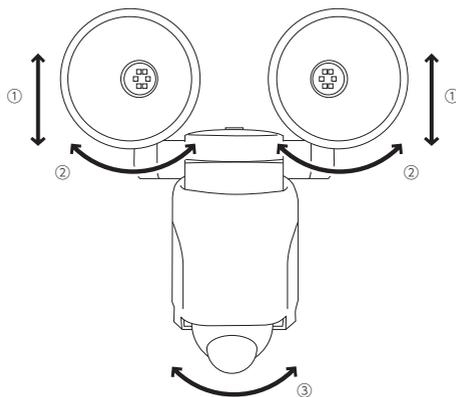
※上下角度調整ねじの締めすぎは破損の原因となります。

ランプ部・センサー部の角度調整

⚠ 注意

- 角度を変えるときは、ゆっくりと動かしてください。無理に動かした場合破損するおそれがあります。

本製品はランプ部・センサー部の角度を調整することができます。設置状況に応じてお好みの角度に調整してください。設置前に調整が可能な角度をよく確認してください。



<ランプ部の角度調整方法>

- ①ランプ部をゆっくりと動かし上下角度を調整してください。

※上下角度がゆるいときは、ライトカバー根元のねじ止め部分をお手持ちの⊕ドライバーで調整してください。

- ②ランプ部をゆっくりと回転させて左右角度を調整してください。

<センサー部の角度調整方法>

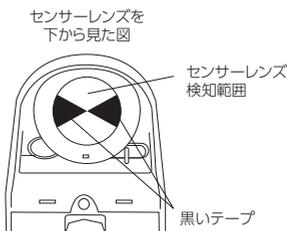
- ③センサー部をゆっくり回転させて左右角度を調整してください。

検知エリアの調節方法

- 検知方向の調節…センサー部の左右角度により調節できません。

- 検知幅の調節…

検知距離はそのまま、検知幅を狭くしたい場合は、右イラストのようにセンサーレンズに市販の黒いビニールテープを貼ってください。



使用前の準備(続き)

テスト点灯

※必ず設置する前に充電・テスト点灯を行い、正常に作動するか確認してください。

警告

点灯中はランプが高温となる場合がありますので、以下注意してください。

- テスト点灯中は、本製品のそばから離れないでください。
- ランプ付近に熱に弱い物を置かないでください。
- ランプの正面方向は2m以上の空間を設けてください。

注

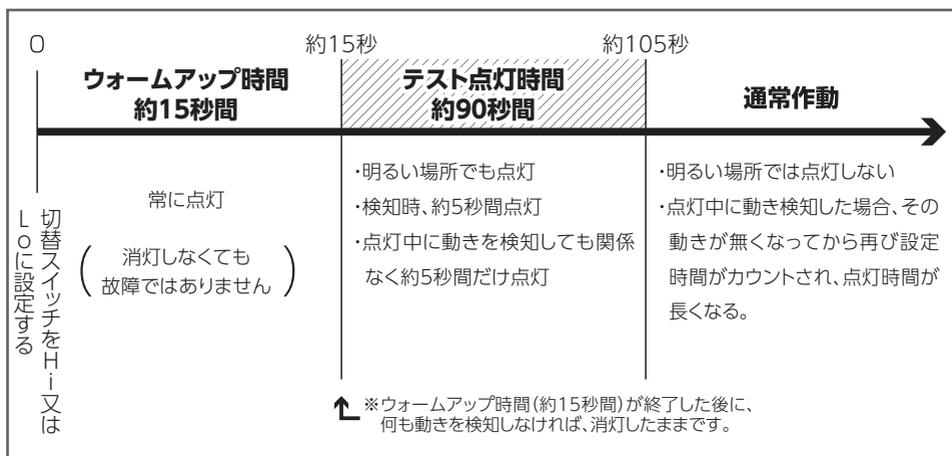
テスト点灯をするときは誤作動の原因となりますので、以下注意してください。

- センサー部を動きや温度差のある物の方向に向けしないでください。
- 点灯中は本体を動かさないでください。

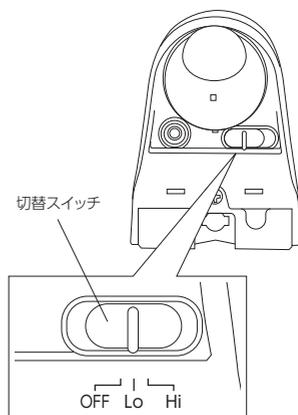
●本製品は切替スイッチをHi又はLoに設定してから約15秒間のウォームアップ時間(この15秒間は消灯しません)が設定されています。

その後、約90秒間のテスト点灯(この90秒間は明るい場所でも点灯します)があります。

※ウォームアップ時間とテスト点灯時間は切替スイッチのHi・Loに関係なく、明るさはHiになります。テスト点灯時間終了後(切替スイッチをHi又はLoに設定してから約105秒後)通常作動になります。

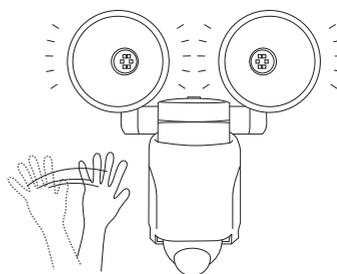


1.切替スイッチをHi又はLoに設定してください。



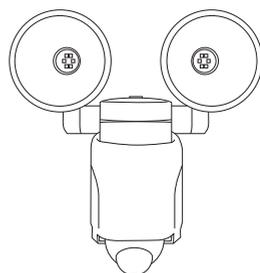
ウォームアップ時間
約15秒経過後

2.ウォームアップ時間約15秒経過後、センサーを反応させてください。



約5秒経過後

3.ランプが点灯してから約5秒後に消灯すれば正常です。



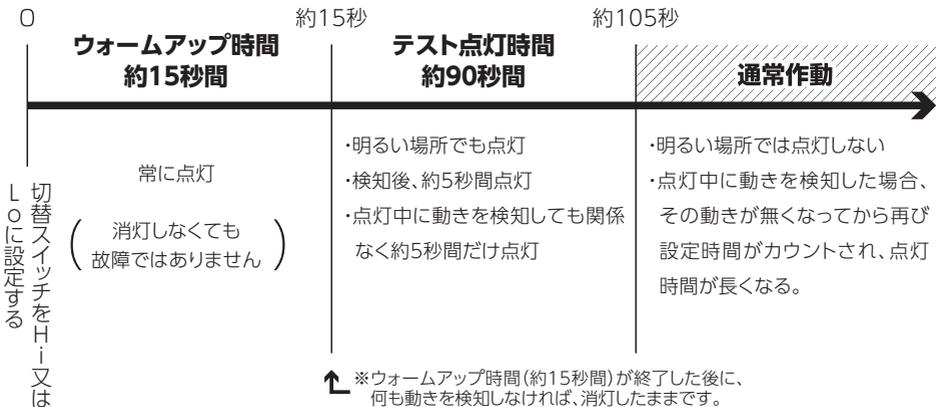
使い方

使用方法

●本製品は切替スイッチをHi又はLoに設定してから約15秒間のウォームアップ時間(この15秒間は消灯しません)が設定されています。

その後、約90秒間のテスト点灯(この90秒間は明るい場所でも点灯します)があります。

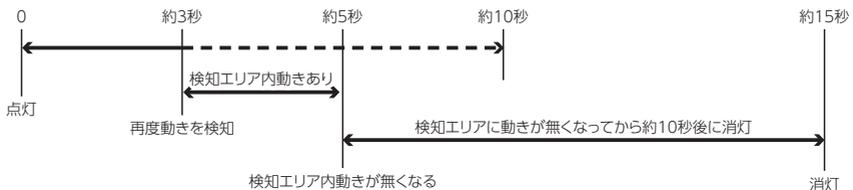
※ウォームアップ時間とテスト点灯時間は切替スイッチのHi・Loに関係なく、明るさはHiになります。テスト点灯時間終了後(切替スイッチをHi又はLoに設定してから約105秒後)通常作動になります。



重要!

「通常点灯の時間について」

ランプが点灯してから消灯までの間に、再度センサーが動きを検知した場合、その動きが無くなってから再び設定時間がカウントされますので点灯時間が長くなります。



※点灯して約3秒後に再度動きを検知し、約5秒後まで検知エリア内に動きがあった場合、その動きが無くなってから設定時間の約10秒間のカウントされ、合計で約15秒間点灯していることとなります。

設置について

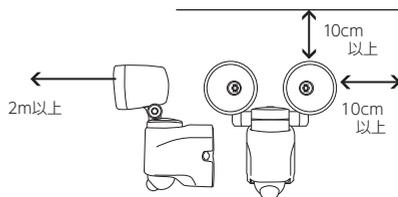
重要! 設置前に必ずお読みください

- 本製品は、本項使い方とP.4・5・6のセンサーについてを良く理解した上で仮設置でテストをして最も良い位置に設置してください。
- ソーラーパネルは室内や日陰では充電できません。P.9のソーラーパネルの向きについてを参照して最も充電効率の良い条件で設置してください。
- メンテナンスや充電電池の交換等で、本体を使用者ご自身で取り外せるように設置してください。
- 改造による故障やその他損害については、一切の責任を負えません。また、それにとまなう工事やそれに対する工事費用についても一切の責任を負えませんのでご了承ください。

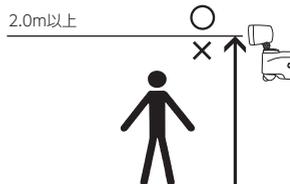
以下の設置は火災・やけど・故障の原因となります。

警告

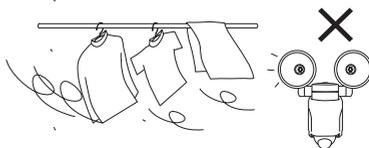
- 本体を設置するときはランプ前面に2m以上、ランプの周囲には10cm以上の空間を設けてください。



- 人が容易に触れる高さ(2.0m以下)に設置しないでください。



- 布や紙等で覆ったり、可燃物が近くにあると火災の原因となります。周囲の状況を十分に考慮して設置してください。



〈禁止例〉

- 本製品は本体設置面を垂直な場所に設置してください。天井・床等に直接取り付けたり逆さまに設置した場合、火災や故障の原因となります。



× 天井設置

× 逆さま設置

× 斜め設置

使い方(続き)

⚠ 注意

- 設置するときは、長期間確実に固定でき、落下のおそれがない場所に設置してください。
- 本製品は完全防水型ではありません。強雨・暴風雨が直接当たる場所に設置しないでください。
- 夏や冬場の環境および倉庫の中は検知能力が低下する場合があります。

注

以下の場所への設置は早期故障や落下、誤作動や検知不良の原因となりますので設置しないでください。

揺れる木や不安定な場所	樹木など、検知エリア内などで動く物がある場所	検知エリア内に空調機器の室外機など周囲との温度差を生じる物がある場所
電灯の近くや車のヘッドライト等の光が当たりやすい場所	検知エリア内に反射しやすい壁・ガラス・水面等がある場所	検知させたい場所から2.5m以上の高さの場所
検知させたい場所がガラス越しの場合	近くに電波機器がある場所	車の往来が激しい道路に向けたり、センサーライトが点灯を繰り返す場所

設置位置の確認

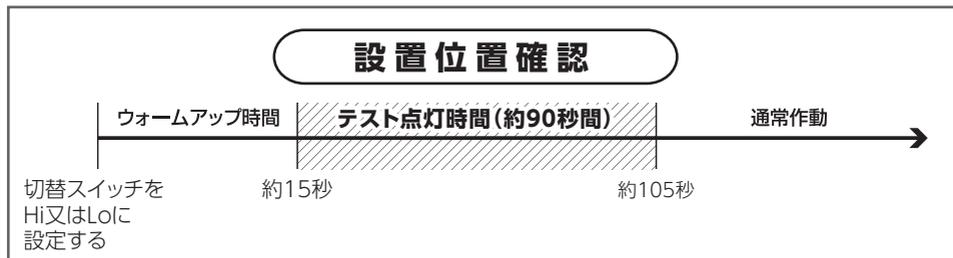
⚠ 警告

- 点灯中・点灯直後ランプは高温となります。確認を行うときはランプが手肌に触れないように注意してください。

◇ 注

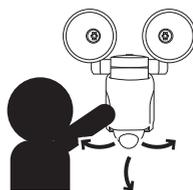
- 設置位置確認は2人以上で行うようにしてください。
- テスト点灯時間中は動きを検知し続けても約5秒でいったん消灯します。
- センサーは周囲の環境により、検知距離・点灯時間に多少の誤差が生じます。
- 本製品を完全に固定設置する前に、設置予定の位置で機能するか十分確認してください。

昼間の設置位置の確認はテスト点灯時間中に行ってください。



※ウォームアップ時間とテスト点灯時間は切替スイッチの Hi・Loに関係なく、明るさはHiになります。

1.各部取付けが確実にできていることを確認し、切替スイッチをHi又はLoに設定して、約15秒間のウォームアップ時間(常に点灯)が終了するのを待ちます。



2.テスト点灯時間中の約90秒間で設置位置の確認をします。設置予定位置に1人が本体を動かさないように押さえてください。そのとき、センサーレンズを隠さないようにし、また本体がゆれて誤作動しないように注意してください。



3.もう1人が検知点灯させたい位置で左右に動き、同時にセンサー部の角度を調整するなどして検知点灯させてください。

※約90秒間のテスト点灯が終わり、通常作動になると明るい場所では検知・点灯しません。暗い場所では点灯しますが、通常作動では点灯してから消えるまでの間に再度センサーが動きを検知した場合、その動きが無くなってから再び設定時間がカウントされますので点灯時間が長くなります。通常作動では、設置位置確認に適さないので、設置位置を決める場合は切替スイッチをOFFにして、再度1～3を繰り返してください。

使い方(続き)

設置の方法

⚠ 警告

- 設置作業前に設置する場所に埋設物(電線管・水道管・ガス管等)がないことを確認してください。(事故の原因)
- 設置する場所の形状などによって設置できない場合があります。確実に設置できることを確認してください。
- 設置後に、必ず確実に固定され落下の危険がないか確認してください。

⚠ 注意

- 本製品を設置する前に位置や方向等を定め、正常に作動するかテスト点灯で確認してから取り付けてください。正常に作動しなかった製品を設置した場合、それにとまなう工事やそれに対する工事費用について一切の責任は負えませんのでご了承ください。

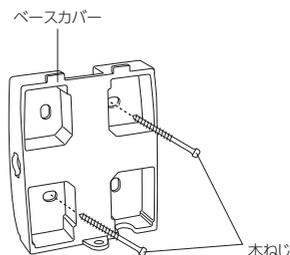
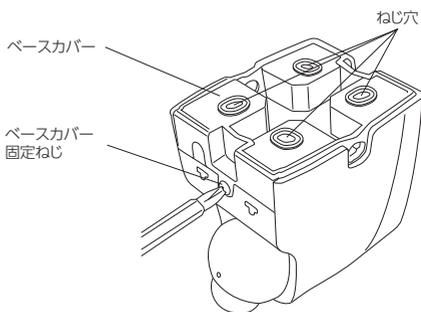
◇ 注

- 設置には⊕ドライバーが必要です。セット内容には含まれておりませんのでお手持ちの物を用意してください。

<木材の壁などに設置する場合>

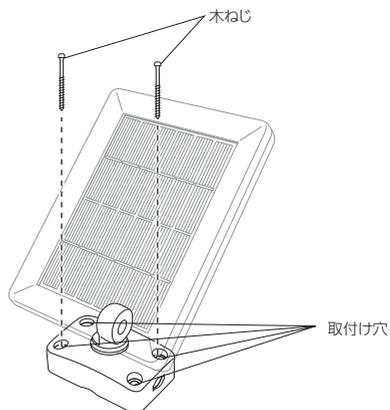
●センサーライト

- 1.本体底部にあるベースカバー固定ねじを⊕ドライバーで外し、ベースカバーを取り外してください。
- 2.ベースカバーを壁にあてて、設置位置を確認してください。
※ベースカバーには上下がありますので間違えないように注意してください。
(逆さま設置はできません。)
- 3.位置を決めたら付属の木ねじで上下1箇所ずつをしっかりと固定してください。
- 4.ベースカバーに本体を元のように取り付けて、ベースカバー固定ねじで固定してください。



●ソーラーパネル

ソーラーパネル下部の4つの取付け穴のうち対角の2つの穴に付属の木ねじを差し込み、しっかりと固定してください。



<コンクリート・タイル・レンガ等の壁などに設置する場合>

●センサーライト

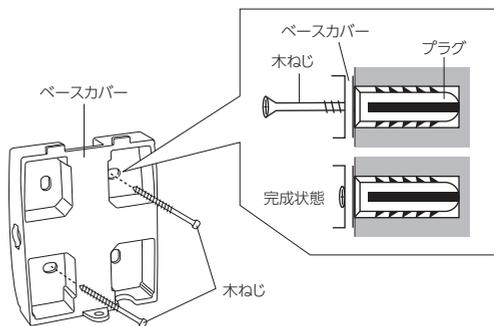
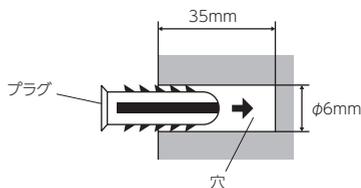
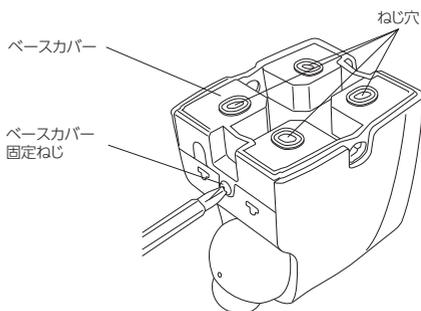
1. 本体底部にあるベースカバー固定ねじを⊕ドライバーで外し、ベースカバーを取り外してください。

2. ベースカバーを壁にあてて、設置位置を確認してください。
※ベースカバーには上下がありますので間違えないように注意してください。
(逆さま設置はできません。)

3. ベースカバーの位置を決めたら電気ドリルなどで設置位置に穴をあけ(直径6mm×深さ35mm)、付属のプラグを穴の中に差し込んでください。

4. ベースカバーをプラグの位置に合わせ、付属の木ねじで上下1箇所ずつしっかりと固定してください。

5. ベースカバーに本体を元のように取り付けて、ベースカバー固定ねじで固定してください。



使い方(続き)

●ソーラーパネル

ソーラーパネルを設置するときもセンサーライトと同様です。対角の取付け穴2箇所を付属のプラグと木ねじで固定してください。

<クランプを使用して柱などに設置する場合>

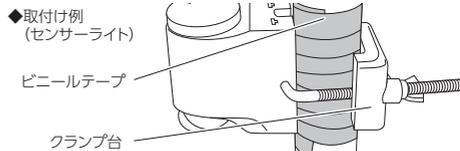
⚠ 注意

- 万一落下しても、事故の起こらない場所に設置してください。
- 本体を不安定な場所にクランプで設置すると、本体自身が揺れて誤作動することがありますので注意してください。

注

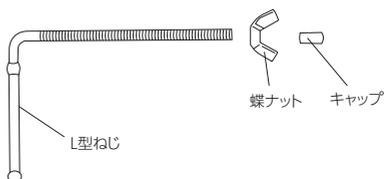
クランプを使用して円柱に設置する場合は滑り止めのため、クランプ台が当たる所に市販のビニールテープを巻きつけてください。

※ソーラーパネルに関しても同様です。



クランプの取付可能範囲の目安は円柱:約φ30~70mm、角材:約45mm角~100mm角までです。
※クランプの取付可能範囲は形状により異なります。上記の数値はあくまで目安ですので、設置後に必ず確実に固定され落下の危険がないか確認してください。

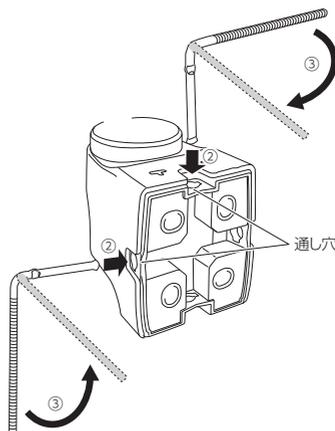
1. L型ねじからキャップと蝶ナットを取り外します。



2. 右図のようにL型ねじを通し穴に奥まで差し込みます。

クランプを上から挟んで設置する場合:
上下の通し穴にL型ねじを通す

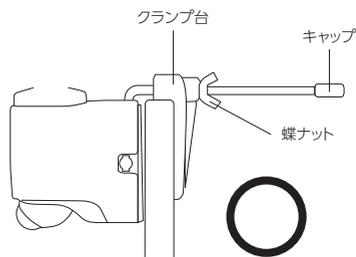
クランプを横から挟んで設置する場合:
左右の通し穴にL型ねじを通す



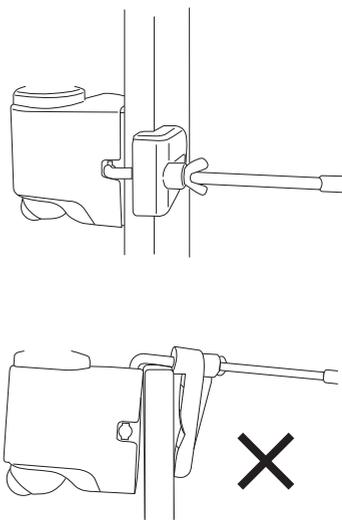
3. L型ねじを90°回します。

4. クランプ台をL型ねじに通し、クランプ台の凸部が挟む部分の上にくるようにしてから蝶ナットでしっかりと固定し、キャップを取り付けてください。

◆取付け例(クランプを上から挟んで設置)

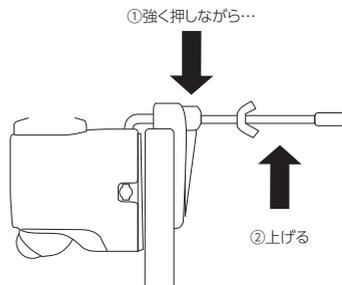


◆取付け例(クランプを横から挟んで設置)



※クランプ台で挟んで固定した後に、蝶ナットをゆるめてもクランプ台が食い込んで取り外せない場合があります。そのときは右図のように

- ①クランプ台の手前(蝶ナット側)を強く押しながら
- ②L型ねじを上げてください。



使い方(続き)

●ソーラーパネル

ソーラーパネルを設置するときもセンサーライトと同様です。

＜センサーライト用バンド(別売)を使用してパイプなどに設置する場合＞

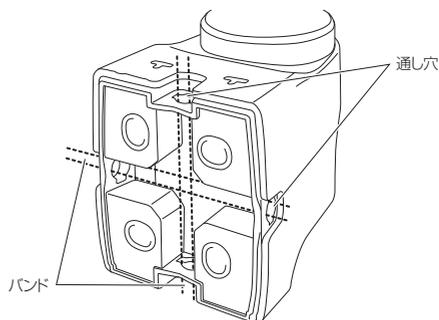
⚠ 注意

- 角材など角のある物には使用できません。
- バンドの締め付けねじを無理に締めすぎないでください。バンドの溝が破損するおそれがあります。
- 万一落下しても、事故の起こらない場所に設置してください。
- 本体を不安定な場所にバンドで設置すると、本体自身が揺れて誤作動することがありますので注意してください。

バンドの取付可能範囲の目安は円柱:約φ30~70mmまでです。

※バンドの取付け可能範囲は形状により異なります。上記の数値はあくまで目安ですので、設置後に必ず確実に固定され落下の危険がないか確認してください。

1. 本体裏面左右両端または上下両端にある通し穴にバンドを通してください。



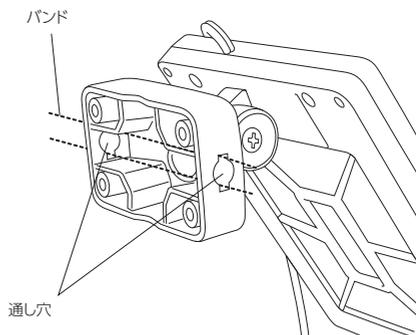
2. 右図のようにパイプにバンドを取り付けてください。バンドの締め付けねじをしっかり締め付けてパイプに固定してください。

◆取付け例



●ソーラーパネル

- 1.右図のようにソーラーパネル裏面の左右両端ある通し穴にバンドを通してください。
- 2.センサーライトと同様にパイプにバンドを取り付けてください。バンドの締め付けねじをしっかりと締め付けてパイプに固定してください。



お手入れ

⚠ 警告

- お手入れのときは必ず切替スイッチをOFFにして、コードプラグをセンサーライトから抜いてください。
- 故障・異常時は直ちに切替スイッチをOFFにして、コードプラグをセンサーライトから抜き、本製品の使用を中止してお買上げの販売店にお申しつけください。又は(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。

保守・点検

長期間使用しない場合



- バッテリーパックは、3か月に1度は充電してください。
長期間充電しないまま放置すると、バッテリーパックの寿命低下の原因となります。

- 長期間使用しない場合は、切替スイッチをOFFにしてからコードプラグをセンサーライトから抜きセンサーライト・ソーラーパネルを設置場所から取り外してください。

P.28内蔵バッテリーパックの交換についてを参照して、センサーライト本体からバッテリーパックを取り外してから保管してください。

各部取付ねじの点検

- 各部取付ねじにゆるみがないか定期的に点検してください。もしゆるんでいるねじがあれば、しっかりと締め直してください。

清掃

⚠ 注意

- 本体のお手入れに、ワックス・アルコール類・シンナー・ベンジン等は使用しないでください。(故障・破損の原因)
- 本製品に油やグリースが付着した場合は、柔らかい布でから拭きしてください。
- 汚れの著しい場合は、ランプが冷めた状態で薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で拭き取ってください。
- 本体に直接水をかけての丸洗いはしないでください。

- センサーレンズに汚れが付着していると、周囲の明るさに正常に反応できなかったり、検知能力が著しく落ちます。定期的に清掃してください。
- ソーラーパネルは汚れると十分な充電ができません。こまめに清掃してください。

保管

- 使用しないときは、直射日光のあたらない・風通しの良い・乾燥した・お客様の手の届かない安全な場所や、鍵のかかる場所にきちんと保管してください。

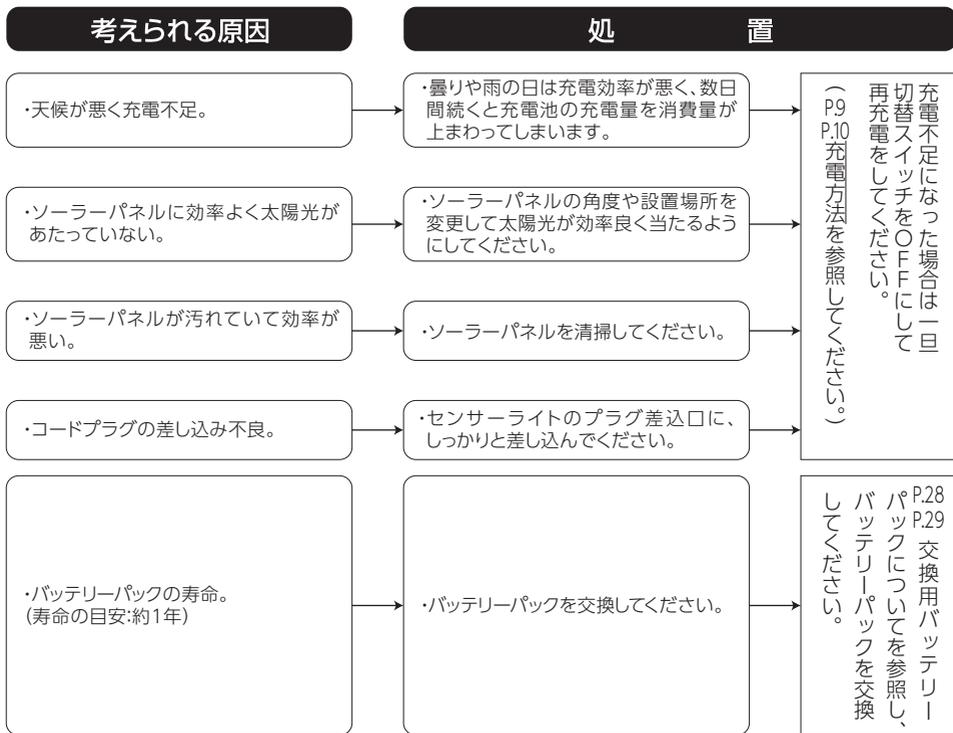
故障かな?と思ったら

症状	考えられる原因	処置
消灯しない	・検知エリア内に、人や車が頻繁に通っている。	・P.16・17を参照して、設置場所を変更してください。
	・近距離に壁などがある(センサー部から2m以内に壁がある場合、消灯しないことがあります。)	・センサー部の向きを変えて、センサー感度を弱くするか、設置場所を変更し2m以上壁から離してください。
設定時間内に消灯しない	・ランプ点灯中に動きを検知すると、再度その動きが無くなってから設定時間がカウントされ、点灯時間が長くなります。	・ランプが点灯し、検知エリアから動く物体が無くなれば設定時間後に消灯します。
誤作動点灯する	・本製品が揺れる木や不安定な場所に設置してある。	・P.16・17を参照して、設置場所を変更してください。
	・空調機器の室外機や給湯器、車の排気口等の近くで温度変化がある。	
	・反射しやすい壁、ガラス、水面の方向にセンサー部が向いている。	
	・木の枝や犬等の小動物方向にセンサー部が向いている。センサー部に強雨がかかっている。	
	・センサー部が壁に近い。	・壁とセンサー部を2m以上離してください。
日中でも点灯する	・設置場所が暗い。	・設置場所を現在位置よりも明るい場所へ変更してください。
点灯しない	・切替スイッチがOFFになっている。	・切替スイッチをLoまたはHiに設定してください。
	・電灯の近くや車のヘッドライトなどのあたりやすい所に設置されている。	・P.16・17を参照して、設置場所を変更してください。
	・ご購入後、充電していない。	・P.9・10充電方法を参照して充電してください。
	・長期間使用していない。	・次のページ参照
	・充電されていない。充電効率が悪く充電されない。	

故障かな?と思ったら

故障かな?と思ったら(続き)

●充電されていない、充電効率が悪く充電されない場合は下記を参照してください。



※いずれの場合にもあてはまらない場合は、お買上げの販売店又は(株)高儀「お客様相談窓口」(ホームページ含む)まで相談してください。

お買上げの後に

LEDランプが点灯しない場合

本製品はLEDランプを使用していますが交換式ではありません。

P.26・27故障かな?と思ったらの「点灯しない」場合の処置をしてもLEDランプが点灯しない場合は、お買上げの販売店または(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。

交換用バッテリーパックについて

- 交換用バッテリーパックのお買い求めは、本製品ご購入の販売店又は(株)高儀ホームページにてご注文をお願いします。(P30参照)

内蔵バッテリーパックの交換について

警告

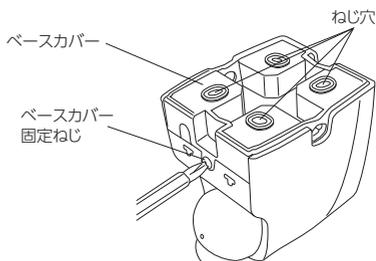
- 専用のバッテリーパック以外は使用できません。

注

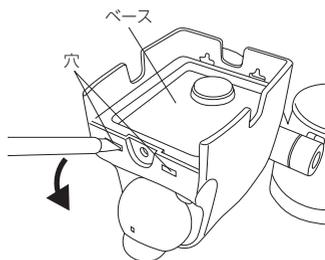
- 本製品のバッテリーパックは消耗品です。バッテリーパックは寿命により交換の必要があります。
- バッテリーパックの能力が通常の半分以下になった場合は寿命です。寿命は使用条件・設置環境によって異なります。(寿命の目安:約1年)
- 充電後、使用しなくても自然放電します。3ヶ月に1度は必ずスイッチをOFFにして満充電するようにしてください。
- バッテリーの交換には⊕ドライバーと⊖ドライバーが必要です。セット内容には含まれておりませんのでお手持ちの物を用意してください。
- 不要になったバッテリーは環境保護のため、一般のゴミと一緒に捨てずに最寄りのリサイクル協力店(リサイクル表示のある販売店)までお持ちください。



1. 本体底部にあるベースカバー固定ネジを⊕ドライバーで外し、ベースカバーを取り外してください。

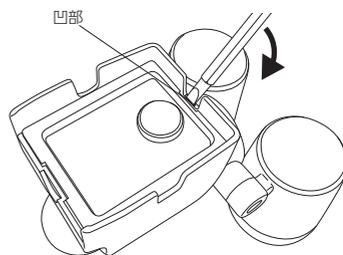


2. 本体底面にある2箇所の穴に⊖ドライバーを差し込み、ベースを持ち上げてください。

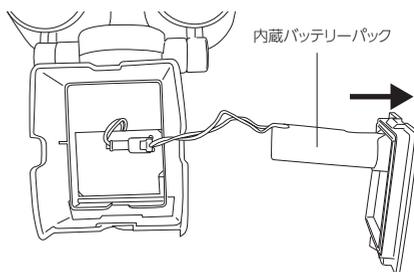


お買上げの後に(続き)

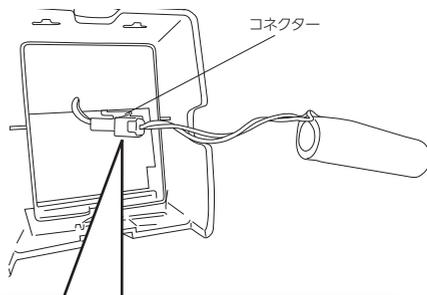
3. 本体裏面にある凹部に⊖ドライバーを差し込み、ベースを持ち上げて取り外してください。



4. バッテリーパックを取り出し、ベースからバッテリーパックを取り外してください。

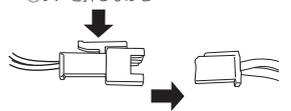


5. コネクターを取り外し、新しいバッテリーパックを逆の要領で取り付けてください。

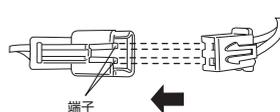


6. 取り出しと逆の手順で元のように戻してセンサーライトを組み立てて設置してください。

<取り外し>
① ツメを押しながら
② 引き抜く



<取り付け>
端子
コネクター内部の端子を折り曲げないよう
注意して真っ直ぐ差し込む



別売品のご紹介

- 本製品をお買上げの販売店又は(株)高儀ホームページ(本書最終ページ参照)内の「お問い合わせ」よりお買い求めください。
ご注文のときは、下記の品名・型式・JANをお伝えください。

品名	型式	JANコード
センサーライト用バンド	SLTP-1	4907052 628489
SLT-3ECWA用内蔵バッテリーパック	—	—
ソーラーパネル	ECO-10	—
ソーラーパネル用 延長コード5m	—	—

お買上げの後に(続き)

保証書

販売店名・お買上げ年月日を証明できる物(販売証明書やレシート等)が添付されていない場合、本書は無効となり、保証期間内であっても有料修理となります。必ずご確認ください。

- 保証期間内において取扱説明書などの注意書に従い、正常な使用・保管状態で故障した場合、本書により無償で修理致します。
- 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合には、製品と本書に販売証明を付けた物をご持参のうえ、お買上げの販売店にご依頼ください。

品名	EM ソーラー式LEDセンサーライト		お買上げ日	年 月 日	
型式	ダブル 3Wx2 SLT-3ECWA	JANコード	4907052 630482	保証期間	お買上げ日より6か月
販売店	販売証明書やレシート等を添付してください。				

保証規定

- 保証内容は本製品自体の無償修理に限ります。保証期間内におきましても、その他の保証はいたしかねます。
- 保証期間内でも次の場合は有料となります。
 - 使用上の誤り及び不当な修理・改造による故障及び損傷。
 - お買上げ後の輸送・移動・落下等による故障及び損傷。
 - 火災・地震・水害・落雷・その他の天災・異常電圧による故障及び損傷。
 - 家庭用以外(例:業務用の長時間使用、車輛・船舶への搭載等)に使用された場合の故障及び損傷。
 - 本書の提示がない場合。
 - 本書に販売店名・お買上げ年月日を証明できる物が添付されていない場合、あるいは字を書き換えられた場合、個人販売など販売店が不明な場合。
- 本書は付属品・消耗品には適用されません。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
- 本書は最初の購入にのみ適用され、以降の転売・譲渡には適用されません。
- この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 保証期間経過後の修理については、お買上げの販売店又はホームページからお問い合わせください。
 - 修理可能な場合は、お客様のご希望により有料で修理させていただきます。
- 当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、基本5年間保有しています。※性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
 - ※製造部品によっては5年間保有できない場合もあります。

発売元  株式会社 高儀

株式会社 高儀 お客様相談窓口

TEL 0258-66-1233

受付時間 AM9:00~PM5:00 (土日祝日及び弊社休日を除く)

※修理(見積り含む)・部品購入は、お買上げの販売店又はホームページからお問い合わせください。

ホームページ:

<http://www.takagi-plc.co.jp/>



■お客様相談窓口における個人情報の取扱い

弊社は、お客様へのサービス提供のため、収集目的を通知したうえで必要な範囲の個人情報や相談内容を収集させていただきます。その記録を残すことがありますが、個人情報を適切に管理し、修理業務などのサービスを行うために必要な範囲内で開示する場合や、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。